

vol. 2289

【発行】大分県高等学校教職員組合教宣部 大分市大字下郡496-38 大分県教育会館
TEL/(097)556-2838 FAX/(097)556-8998 MAIL/ohtwu@view.ocn.ne.jp

大分県高教組情報

【発行者】大野 真二 【印刷】(株)佐伯コミュニケーションズ 【売 価】30円(組合員の購読料は組合費の中に含んで徴収しています)



今号の掲載内容 (掲載順)

- 2023年新春のごあいさつ

2023年新春のごあいさつ

平和と民主主義を守り、憲法改悪を許さないとりくみを

大分県高等学校教職員組合

執行委員長 おの大野 しんじ真二

あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大から、3回目の新年を迎えました。いまだに終息の気配は見えません。しかし、従来と同様の生活様式ではないでしょうが、もはや極度に感染拡大を恐れることなく、日常生活を営むことができる段階が間近に迫ってきました。

昨年、わたしたちの長年の願いであった教員免許更新制が廃止されました。研修の強化などには、今後も注視しなければなりません。ようやく大きな成果を得ることができました。学校現場の「働き方改革」は、なかなか目に見える成果があがっていませんが、粘り強くとりくみをすすめるべきです。

昨年の参院選では、「古賀ちかげ」の当選を勝ちとることができました。わたしたち一人ひとりのとりくみの成果であり、大きな勝利です。しかし、参院選総体では、一昨年の総選挙に引き続き、自公政権が勝利し、日本維新の会などの議席をあわせると、衆参両院とも改憲勢力が三分の二を超え、いつ「憲法改正」が発議されてもおかしくない状況となりました。安倍国葬で世論の反発を招き、旧統一協会の問題や、相次ぐ閣僚の不祥事で、政権維持に必死な岸田政権には、今のところ積極的に改憲をすすめる力はありません。しかし、いつでも改憲の発議ができる危機的な国会情勢であることを忘れてはなりません。改憲を党是とする自民党が、1955年の結党以来ようやく実現した発議可能な状況で、一番恐れているのは、改憲案が国民投票で否決されることです。国民投票で勝てそうだという確信が持てない間は、かれらも軽々に発議できません。自公政権は、ロシアのウクライナ侵略や、緊迫する中台関係、朝鮮の弾道弾開発などを利用し、また、先制攻撃である「敵基地攻撃能力」を「反撃能力」と言い換え国民を欺くなど、防衛力強化を是認する世論形成に努めています。そこには、物価高に苦しむ国民生活に対する視点は全くありません。

昨年は、沖縄平和行進や原水禁大会など、参加規模に制限はあるものの、3年ぶりという対面でのとりくみが多く行われました。久しぶりの参加で改めて感じたことは、やはりわたしたちの運動は、仲間が集まって行ってこそ、その意義を確認でき、運動を継続する活力になるということです。仲間が集う中でこそ、新たな気づきや想像力が喚起されます。わたしたちは、想像力を働かせ、政権の欺瞞性を見抜き、真の国際社会における平和の実現に向け、とりくみを続けなければなりません。

わたしたち教職員の勤務労働条件の改善はもちろん、学校をめぐる諸課題の解決、平和と民主主義を守り、憲法改悪を阻止しなければなりません。そのためにも、まず、今春の統一自治体選挙に勝利することをめざし、今年度も高教組は組織の力を結集してとりくむことを確認し、年頭のあいさつといたします。

さらなる飛躍の年に、未来につなげる運動を!

日本教職員組合 中央執行委員長

瀧本 つかさ

大分県高等学校教職員組合のみなさま、あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスは、3年以上にわたって市民生活に影響を与えています。学校では、感染症対策により教育DXが急速にすすめられています。ICT機器をツールの一つとして「ともに生き、学びあう」教育実践を作り出していきましょう。

4月に「こども家庭庁」が設置されます。子どもの権利が保障されるインクルーシブな社会の実現にむけ、様々な分野にまたがる複雑な課題解決の中心として機能させていくことが重要です。文科省勤務実態調査の速報値が春にも公表されます。一層苛酷になった長時間労働の解消のため「給特法の改正」とともに、さらなる学校における働き方改革の前進につなげていかなければなりません。

4月の統一地方選挙は、地域の教育とくらしを守るたたかいになります。組合員の政治への関心を高める努力をはかり、積極的なとりくみをすすめましょう。すべての子どもたちに平和で民主的な社会を引き継ぐため、組織の拡大・強化をはかりながら、未来につなげる運動を強化していきましょう。

働く者・生活者の立場に立つ政治勢力の結集・拡大を

日本労働組合総連合会大分県連合会 会長

石本 けんじ

謹んで卯年年頭の御祝詞を申し上げます。常日頃より連合大分の諸活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り衷心より感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス禍の下で3回目の新年を迎えました。3年におよぶパンデミックとロシアによるウクライナへの侵攻は、私たちの日常生活と経済活動に様々な影響を与え続けています。とりわけ、足もとの物価・エネルギーの高騰は経済的弱者に直接的な影響を及ぼしており、先進国である日本において、東京都や大阪府が主食の米を現物支給する異常事態であり、早急な対応が求められます。

当面の最重要課題は、本年4月の第20回統一地方選挙ですが、地域に根差した政策を実現すべく、各級議会において、働く者・生活者の立場に立つ政治勢力の結集・拡大を図る闘いとなります。連合大分が推薦する候補者の勝利に向けて、高教組の皆さんの絶大なるご理解・ご協力を切にお願いいたします。ともに頑張りましょう。

平和憲法を守るとりくみを

大分県平和運動センター 事務局長

姫野 しょうじ

大分県高等学校教職員組合の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

平素より大分県平和運動センターの活動にご理解ご協力いただいていることとともに、大野委員長を県平和センター議長に選出いただいていることも合わせて感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の流行は3年におよび、すべての国民がこれまでの生活様式の変更を強いられて来ました。感染症の流行は個人の心身にとどまらず、経済、仕事、教育などあらゆる領域に深刻な打撃を与え、まさに日本国憲法で保障された「基本的人権」が脅かされています。私たちは傷んだ暮らしと安全を立て直し、日本に暮らす全ての人々が「生命、自由および幸福追求」の権利と「健康で文化的な最低限度の生活を営む」権利を実現できる社会の創造を強く政府に求めるとともに「改憲発議阻止、軍備増強を許さない」たたかいを中心に捉え、様々なたたかいと連動し、運動を広げていくことを申し上げ新年の挨拶と致します。ともにがんばりましょう。

教職を魅力ある職業とするために

日政連・衆議院議員

吉川 はじめ

大分県高教組の組合員、そしてご家族の皆さん、新年あけましておめでとうございます。昨年末に中教審は、教師の養成や研修の在り方について中間まとめを発表しました。これと並行し、永岡文科大臣は、教員の成り手不足解消に向け、採用試験の早期化・複線化を打ち出しましたが、果たして、これが成り手不足解消の切り札になるのでしょうか。

中教審の会議に出された資料を見ますと、教職課程を学びながら教員以外の職に就く学生が年々増えています。また、若年層の教員ほど「転職」を理由にした退職が増えています。教職に強い意欲を抱いていた若者でも、理想と現実の狭間で教職の道を断念する人が増えている、要は教壇に立つ魅力が薄らいでいるのだと思います。だとすれば、「ブラック」と言われる長時間労働、調整額だけで超勤手当がない処遇、これらを改善することなくして成り手不足は解消しないのではないのでしょうか。その実現のために注力する1年にしたいと思います。

軍拡路線に歯止めをかける1年に

参議院議員 吉田 忠智

あけましておめでとうございます。昨年の参議院議員選挙をはじめ、この間、皆様方よりいただいたご支援・ご協力に、心より感謝申し上げます。昨秋の国会から内閣委員会筆頭理事、憲法調査会次席幹事として活動しています。

岸田政権は、閣僚の相次ぐ辞任で政権末期の様相です。無力な政治では繰り返されるコロナ対策、高騰する物価高、ロシアのウクライナ侵攻に伴う国際政治の荒波を乗り越えることは困難です。

年明けには、解散総選挙もささやかれ始めています。このまま自民党政治が続いても、何も変わりません。今こそ、安保3文書で明らかになった軍拡路線に歯止めをかけ、国民の生命と財産を守り、安心して幸せな生活を送れる政策の実現を野党第一党の一員として努めて参ります。

本年が皆様方にとりまして幸多き、気力みなぎる年になりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶にさせていただきます。

その仕事は必要か、生徒の方を向いているか

参議院議員 安達 澄

皆さま、明けましておめでとうございます。

世の中では、コロナ前後でさまざまな変化が生じています。私の場合、学校の卒業式などを含め各行事に来賓として呼ばれる回数が随分と減りました。コロナ対策ゆえの人数制限のためですが、お互いそれで特に困ることはありません。

そもそも論として、生徒を中心に考えた時に、卒業式に多くの来賓を呼んだり、各々が挨拶をしたりする必要があったのでしょうか。主役であるはずの卒業生の存在感は薄く、いったい誰のための何のための卒業式なのか。その根本のところを、われわれ大人たちは前例や慣習に囚われ、見失っていたのではないかと思います。

その仕事は本当に必要か。生徒の方を向いた仕事か。現場の先生がすべき仕事か。今は見直すチャンスです。教職員の皆さんが本来やるべき仕事に集中できるよう、学校現場の労働環境や制度の改善に努力していきます。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

子どもたちの「学び」と教職員の「働き方改革」のために

日政連・参議院議員 水岡 俊一

大分県高等学校教職員組合のみなさま、あけましておめでとうございます。

日々子どもたちのためにご奮闘されているみなさんに心より敬意を表します。新型コロナウイルス感染症の流行は第8波に入り、国内初の感染確認から3年経った今でも収まることを知りません。学校ではwithコロナ時代の子どもの「学び」に、業務量は減ることがない状況です。どうか健康にご留意のうえ、本年もご活躍くださいますようお願いいたします。

みなさんの学校では、給特法改正後に長時間労働や教職員不足が解消されたでしょうか。昨年、文科省による教員勤務実態調査が行われましたが、小手先の処遇改善では根本的な解決になりません。調査結果をふまえた給特法の抜本的な改正など教職員の処遇見直しと教育条件の改善を政府に求めています。

本年もみなさんと連携を密にし、日政連議員の仲間たちとともに、子どもたちの「学び」と教職員の「働き方改革」実現のため頑張ってください。

子どもたちの明るい未来を守るため頑張ります!

日政連・参議院議員 古賀 千景

新年あけましておめでとうございます。

昨年は皆様からご支援をいただきまして国政へのスタートに立つことができました。皆様の思い・願いをしっかりと受け止め、これからの国会活動に邁進していく覚悟です。

昨年の臨時国会では文科委、憲法審、予算委で計4回、給特法の廃止または抜本的見直し、全国学力調査の制度改革等々について質問と発言の機会をいただきました。

話が上手でも、聞くのが上手でも、政治は結果を出さなければ意味がありません。「厳しい生活の方にしわ寄せがいく」そんな今の社会を変えなければなりません。子どもたちの明るい未来を守る、教職員が笑顔で働ける職場環境へ改善する、退職者がゆとりある生活を送れる、そんな社会をめざします。

通常国会でも、様々な法改正にむけて尽力いたします。今年も少しでも多く全国へ足を運ばせていただき、たくさんの声を聴かせていただきたいと思っております。皆様と連携して、力いっぱい頑張ります。

4月の統一地方自治体選挙に全力を

社民党大分県連合代表 久原 和弘

大分県高等学校教職員組合の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

私は昨年、この新年号に「今年7月に行われる参議院選挙が正念場です。この闘いで現有議席を守ること、そして2%以上の得票獲得が必要です。そのために、高教組の組合員の力をお貸しください。」とお願いしました。

7月10日執行されました第26回参議院選挙で、大分の社民党の得票は28,416票の5.83%で、沖縄の10.98%に次ぐ第2位でした。全国得票率は2.37%と2%をクリアしました。その結果、現有議席を守ることが出来ました。皆さんのあたたかいご支援に感謝申し上げます。

今年は皆さんの任命権者である知事、それをチェックする県議会議員を選出する統一地方自治体選挙が4月に行われます。社民党からは県議会議員選挙で大分市選挙区より「小野よしみ」さんが立候補します。

引き続きのご支援をお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

長い間のご支援に感謝します

大分県議会議員 尾島 保彦

明けましておめでとうございます。本年も何卒よろしく願いいたします。昨年の12月議会では、地域の県立高校の定員割れの現状について質問しました。大分・別府両市以外においては、地元県立高校への進学率は過去3年間全体平均50%前後で推移しているという答弁がありました。私立高校や県外高校・高専などの進学以外に県内他地域の高校に進む生徒も多くいるものと思われ、今後地域の学校をどう守って行くのか大きな課題となっています。さていよいよ統一地方選挙を迎えますが、私は県議選には出馬せず今期を持って引退することと致しました。高教組の皆さんには3期12年に渡り、特別執行委員として迎えていただき、温かいご指導・ご支援を賜り心から感謝申し上げます。宇佐市議も含め31年間の議員活動でしたが、少しでも市民・県民の幸せのために力を尽くしてきたつもりです。今後共高教組の活動に対して何かお手伝いできればと考えています。

おわりに高教組の更なるご進展と皆さま方のご健勝・ご活躍を祈念申し上げます。本年のご挨拶とします。本当に長い間ありがとうございました。

全ての子どもたちに公平な学習の機会を

大分市議会議員 **高野 博幸**

新年明けましておめでとうございます。

平素から、あたたかいご指導・ご鞭撻いただいておりますことに、感謝とお礼を申し上げます。本年も新たな気持ちで皆様のお役に立てるようがんばってまいりますので、よろしく願い申し上げます。

コロナ禍でさらに雇用が劣化し格差が広がるなかで、子どもの貧困問題が顕在化しています。生まれ育った環境によって、人生のスタート以前の段階から不利な条件を押し付けられ、学習や医療、就職の機会など当たり前の権利が奪われることがあってはなりません。世代を超えて格差を再生産し固定化することにつながる教育の場の格差に反対し、全ての子どもたちに公平な学習の機会を保障することが絶対に必要です。今後とも平和と民主教育を守るために皆様と共にごがんばってまいります。

結びに、今年1年が皆様にとって、よい年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

希望が芽吹く春が訪れますように！

中津市議会議員 **須賀 要子**

新年明けましておめでとうございます。お健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。昨年は文字通り「激動の一年」でした。

感染症、気候変動、ロシアのウクライナへの軍事侵攻やそれに伴う原油価格高騰による物価高騰等、私たちの暮らしの安心安全と向き合う一年であったと振り返ります。そうした中で、地方議会はまさに現場と言えます。職場の人手不足の解消、働き改革、生き方改革改善等々、責任世代として「明るい未来の実現」に「人と環境を大切に作る社会づくり」にしっかりととりこんでいきたいと決意を新たにしております。今年の4月は2期目の挑戦として、地域に根ざして頑張る所存でございます。皆様の「声」の代弁者として、とりこんで参りますので、お力を頂戴いただけると幸いです。

高教組運動と一体的なとりくみを

大分県高等学校退職教員協議会会長 **梶原 悟**

高教組の皆さん、新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。高退協は「民主教育を進める県民会議」などを通して、高教組・県教組・保護者の皆様と共に、平和・人権・民主主義を守る運動をしています。全国・九プロの仲間と連帯し、運動を進めています。

昨年7月には、2年ぶりに定期大会を開催し、会員が久しぶりに集いました。年に数回幹事会を開催するとともに、「高教組情報 高退教特集号」や通信を発行し、会員のきずなを深めています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



あけましておめでとうございます

大分県高校生協は、教職員の福利厚生に一端を担う相互扶助組織とする職域生協として、組合員の安全で安心して暮らしてを求め、ともに支え合う共生社会の実現のために、職員一丸となってがんばっています。本年も大分県高校生協のご利用とご協力をお願いいたします。

- 共同購入
- 指定店・協力店
 - 紳士服 メガネ 宝石 文具/事務機 絵画 高麗人参
 - 豚肉加工品 白蟻予防/駆除 住宅/マンション 塗装
 - 住宅機器 リフォーム デザイン/印刷
 - ガソリン エンジンオイル 電解水素水浄水器 他
- 旅行・航空券
- 指定整備工場
- 葬祭事業
- 共済・保険事業
- クレジットカード
- オンラインショッピング (PC・家電・書籍等)

協同の輪をひろげ、組合員のくらしと仕事を総合的にサポートする
平和で安心して暮らせる社会の実現をめざして

大分県高等学校生活協同組合

理事長 大野 真二
専務理事 三重野 修次

大分市大字下郡496-38 大分県教育会館内
TEL：097-556-4666/FAX：097-556-9388
URL：www.oita-koseikyouschool-info.jp/

あんしん むすぶ
教職員共済 <https://www.kyousyokuin.or.jp/>

あけましておめでとうございます
今年も各共済のご加入・ご利用よろしくお祈りいたします。

教職員共済とは

- 厚生労働省の認可を受けた、共済事業を行う生協です。
- 教職員・教育関係者だけが加入できる共済生協です。
- 教職員を組合員とする、教職員と家族を守るための共済生協です。

「教職員」の皆さまの生活をトータルサポート!

総合共済 <small>(団体生命共済・疾病共済)</small>	トリプルガード <small>(交通災害共済)</small>	レスキュースリー <small>(交通災害共済)</small>	自動車共済
火災共済 <small>(住宅火災等特約火災共済)</small>	新・終身共済 <small>(終身生命共済)</small>	年金共済 <small>(年金共済・遺族年金共済)</small>	車両共済 <small>(車両保険)</small>

※総合共済以外の共済は、ご退職後でもご利用いただけます。


厚生労働省認可
教職員共済生活協同組合 大分県事業所 所長 横道信哉
大分市大字下郡 496-38 大分県教育会館 2F TEL：097-556-4300

あけましておめでとうございます

九州ろうきんは、～「つながる」ろうきん～をスローガンに良質な金融サービスの提供を続けてまいりました。これまでの皆さまからの愛顧に対し深く感謝申し上げます。

これからはろうきんは、ろうきん運動を通じて、最も身近で信頼される金融機関をめざしてまいります。

今後とも、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

九州労働金庫大分県本部
本部長 佐藤寛人

カーライフローン
フリーローン
キャンペーン
教育ローン

キャンペーン期間 2023年4月30日(日)まで
このキャンペーン期間は2023年11月30日(日)までとなります
本キャンペーンは、予定なしに期間を延長または短縮する場合がございます。

謹賀新年

あけましておめでとうございます。
旧年中に組合員の皆さんからいただいたご厚情に厚く感謝申し上げます。
憲法をめぐる情勢が厳しくなった今、私たちは「教え子を再び戦場に送るな」の不滅のスローガンのもと、憲法改悪を許さず、いのちを守るとりくみに邁進します。
皆様の今年一年のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



執行委員長 大野 真二
副執行委員長 牧 貴史
副執行委員長 瀬尾 彰一
書記長 窪田 一真
書記次長 仁木 史絵
執行委員 首藤 哲治郎
執行委員 後藤 恵美

執行委員 隅田 智之
書記 葛城 美華子
書記 但馬 智恵美
書記 野村 宏美

特別執行委員 則松 佳子 (日本労働組合総連合会副事務局長)
特別執行委員 尾島 保彦 (大分県議会議員)

